

## これからの大学職員 “アカデミック・アドバイザー”（基礎）

### 開催趣旨

学生の主体的な学びを支援するために、正課内外でさまざまな支援が行われてきました。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行により、学生を取り巻く環境や学び方は大きく変わり、個々の学生に寄り添った対応がこれまで以上に求められています。教員だけでなく職員も、学生の学びと成長を促すための役割を担っています。正課外で学生に接する機会が多い職員は、どのような支援ができるでしょうか。

本研修では、個々の学生のニーズに添った支援であるアカデミック・アドバイジングを取り上げます。参加者間のディスカッションやケースを用いたグループワークを通して、大学職員がその特性を活かしてどのような支援ができるのか、またそのためにどのような知識やスキルが必要とされるのか、を考える機会を提供します。

### 対象の目安

全教職員（勤続年数にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。）

### 開催日時

2022年11月18日（金） 14：00～17：00

### 会場

キャンパスプラザ京都

**※ただし、開催日に緊急事態宣言またはまん延防止等重点措置が京都府に発出された場合、オンライン開催（Zoom ミーティング）に変更いたします。変更となる場合は、ただちに申込者へメールにてご連絡いたします。**

#### <新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について>

- ・必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・当日受付での検温・手指消毒にご協力ください。  
37.5℃以上の発熱がある方はご参加をお断りさせていただきます。
- ・体調不良の方、また濃厚接触者として経過観察期間に該当されている方は、ご参加をお控えください。
- ・会場内は、常時換気を行い、研修中も扉を開放した状態で進行いたします。
- ・また、座席間隔の確保およびアクリル板の設置により、飛沫感染を防止いたします。

#### <オンライン開催へ変更となった際の参加条件等について>

Zoom ミーティングでの参加が可能な方に限ります。

なお、オンライン開催であっても、開催内容（研修内容・時間・参加費等）に変更はありません。

#### 【注意事項】

- ・お申込みいただいた方に、Zoom ミーティングへの入室方法をご案内いたします。
- ・カメラ・マイク付の通信機器（PC 推奨）をご準備いただき、安定したインターネット通信環境より、ご参加ください。

## 大学コンソーシアム京都 2022年度SD共同研修プログラム

- ・Zoom アプリケーションのインストールを推奨いたします。
- ・本研修では、ブレイクアウトセッション機能を使用し、グループワークを行います。
- ・カメラはONにして、ご参加ください（傍聴のみの参加は不可）。

### 【お願い】

同室で複数の方が受講される場合、ハウリング等の音声トラブルの原因となりますので、ヘッドセットを使用いただく等、対策を講じて受講いただきますようお願い申し上げます。

### 募集定員

20名

- ※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順
- ※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。
- ※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

### 参加費用・振込期限

#### 【参加費用】

加盟大学・短期大学 1,000 円

非加盟大学・短期大学 4,000 円

※ 請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

#### 【振込期限】

2022年11月14日（月）まで

※ 期日までにお振り込みいただけない場合は、ご連絡ください。

### 申込方法・申込期間

#### 【申込方法】

WEB のページまたはメールで、お申し込みいただけます。

団体（複数人）でのお申し込みは、メール申込みが便利です。

ホームページをご参照ください。 <https://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

#### 【申込期間】

2022年10月4日（火）10:00～11月4日（金）まで

### 研修プログラム

- 1) はじめに
- 2) 学生を取り巻く環境と課題
- 3) アカデミック・アドバイジングとは
- 4) アカデミック・アドバイザーの役割と求められる能力とは
- 5) ケースから考える学生対応（グループワーク）
- 6) まとめ

### 講師

清水 栄子（しみず えいこ）氏

追手門学院大学 共通教育機構・教育支援センター 准教授